

第7章 まちづくりの重点施策

重点施策① 元気と笑顔 生まれて良かった たなぐらづくり ～楽しく輝きのある暮らしを求めて～

子どもたちの成長を地域全体で見守りながら、生涯を通じて健康に生活が営まれ、まちに人々の元気と笑顔があふれる、生まれて良かった、たなぐらをつくりまします。

◎プロジェクト1

まちの魅力と学校の特色を活かした、子どもたちの発達段階にふさわしい教育を進め、子どもたちの夢をかなえるまち、たなぐらをつくりまします。

- ◆キャリア教育を展開し、子どもたちの学力の向上と社会性を育成します。
- ◆小学校規模の適正化と新たな教育システムの確立について検討します。



◎プロジェクト2

棚倉町で子どもを産み・育てる環境づくりと、子どもをまちの宝としてみんなで見守り共育するまち、たなぐらをつくりまします。

- ◆きめ細かな母子保健事業の充実を図り、出産と育児を支援します。
- ◆保育園と幼稚園のあり方を総合的に検討します。
- ◆保育環境の充実を図るため保育園舎の建設を支援します。



◎プロジェクト3

毎日を笑顔で暮らしていけるまちづくりと、生活するうえでかけがえのない財産である「健康」を維持し、誰もが幸せを実感できるまち、たなぐらをつくりまします。

- ◆第2次「健康たなぐら21計画」を策定し、住民の健康づくりと健康寿命の延伸に向けた事業を展開します。
- ◆「棚倉町食育基本計画」を策定し、子どもから高齢者までの「食」を通じた健康づくり事業に取り組みまします。





重点施策② 安心と活力 住んで良かった たなぐらづくり ～豊かで快適な暮らしを求めて～

町の魅力を活かした生産活動の活性化と、快適な生活空間の創造により、まちのみんなに豊かな暮らしが広がる、住んで良かった、たなぐらをつくります。

◎プロジェクト1

地域産業の活性化と、付加価値を加えた地域資源の推進を図り、地元雇用の拡大を進め、産業の担い手がやりがいのあるまち、たなぐらをつくります。

- ◆住民の定住と活力の向上のため、雇用の場の確保を図ります。
- ◆商品や農産物の生産意欲の向上と販路拡大のため、農商工連携による6次化と地域ブランド化を推進します。
- ◆集落営農などを推進し、農業経営の効率化と耕作放棄地の解消に取り組みます。



◎プロジェクト2

豊かな自然環境と豊富な歴史や文化的資源を次世代に引き継ぎ、その価値ある資源を活かし磨き上げ、ふるさとに誇りと愛着の持てるまち、たなぐらをつくります。

- ◆多面的機能を持つ里山を再生し、荒廃が進む自然環境を守ります。
- ◆歴史や文化的資源の活用を図り、まちの魅力として広く発信します。



◎プロジェクト3

安全・安心で快適な生活を目指すため、防災体制の強化に努めながら不測の事態に備え、住民と行政との協働により災害に強いまち、たなぐらをつくります。

- ◆地域コミュニティ力の向上と防災意識の高揚を図るため、自主防災組織の設立を促進します。
- ◆多様化する災害に対処するため、危機管理体制を強化します。

